

令和 2 年 10 月 14 日
長崎行政監視行政相談センター
(所 長 : 山 川 智)

総務省行政相談センター
まぐみみ長崎



総務大臣表彰のお知らせ - 2 名の行政相談委員が受賞 -

行政相談委員(全国で約 5,000 名配置)の中から、その業績が特に顕著で他の模範とするに足りると認められる方に対し、総務大臣が表彰します。

令和 2 年度は、全国で 98 名、長崎県内では次の 2 名が受賞されました。

かねこ ひであき
金子 英昭 行政相談委員 (長崎市担当)

のなか てるあき
野中 照明 行政相談委員 (大村市担当)

2 名のプロフィールは、次ページ以降をご覧ください。

行政相談とは

総務省の行政相談は、国の行政全般について皆様の苦情や意見・要望をお聴きし、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現の促進を図るとともに、皆様の声を行政の制度及び運営の改善に生かしています。ご相談は無料で、特別な手続も必要なく、お気軽にご利用いただけ、相談者の秘密は、固く守ります。

行政相談委員とは

行政相談委員は、社会的信望があり、行政運営の改善について理解と熱意を有する人の中から、行政相談委員法に基づき、総務大臣が委嘱しています(長崎行政監視行政相談センター管内には 97 人が配置)。

行政相談委員は、地域の皆さまの身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組みや手続に関する相談を受け付け、相談者への助言や関係機関への通知などの業務を無報酬で行っています。

行政相談委員制度は、昭和 36 年の発足以来、行政運営の改善推進を図るものとして定着し、令和 3 年度に 60 周年を迎えます。

〈お問い合わせ〉

担当：行政監視行政相談課 原武、山口
住所：長崎市岩川町 16-16 長崎合同庁舎 5 階
電話：(095) 849-1100
FAX：(095) 849-1102

令和 2 年度総務大臣表彰受賞委員の紹介

かねこ ひであき

金子 英昭 行政相談委員

担当市町：長崎市

平成 17 年 4 月に行政相談委員に委嘱され、現在まで 15 年 6 か月にわたり行政相談委員として活動



行政相談所を、長崎市西浦上地域センターで毎月開設し、多くの行政相談を受け付けている。

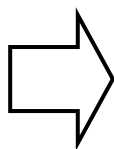
行政相談所等で行政相談を受けるほか、平成 30 年には長崎市市民講座に行政相談出前教室を組み込んで、受講者 42 人に対し、寸劇を交えて行政相談制度・行政相談委員制度の紹介を行うなど、広報活動も積極的である。

これまで受け付けた行政相談は、バス停の時刻表の改善、横断歩道の新設、急傾斜地のモルタル化などのほか、福祉施設の利用に関する問い合わせなどを受け付けている。相談が解決したとして相談者から感謝された事例は枚挙に暇がないが、特に改善効果が顕著なものを挙げれば、次のとおりである。

（行政相談事例）道路の騒音がひどいため何とかしてほしい。

「30 キロの速度制限がある道路を、速度制限を守らず通行する車が多いため、騒音がひどい。どこに相談したらよいか分からず、大変困っている。」との相談を受けた金子委員は、相談の対象の道路の管理が市であることを確認した。このため、市の担当課に相談内容を伝え、まず現地確認を行うよう依頼した。市担当課は、現地を確認した上で警察等関係機関と協議し、車両スピードを抑制する目的で路面標示（黄色の 3 連ドット）を施工した。

【改善前】



【改善後】



のなか てるあき

野中 照明 行政相談委員

担当市町：大村市

平成 21 年 4 月に行政相談委員に委嘱され、現在まで 11 年 6 か月にわたり行政相談委員として活動



行政相談所を、大村市役所で毎月開設し、多くの行政相談を受け付けており、これまで、道路側溝の整備、ガードレールの設置、市道の舗装、用水路の管理などのほか、高速バス停の利用や生活保護に関する問い合わせなどの行政相談を受け付けている。

また、毎月の行政相談所のほか、大村市役所の利用が困難な市民のために、これまでに市内 25 か所で巡回相談所を開設している。

さらに、大村市内の民生委員・児童委員を対象として、行政相談に関する懇談会を、これまでに 10 回開催している。

【大村市役所における行政相談所の様子（平成 30 年）】

